

PRESS RELEASE

平成29年6月13日

関係各位

井関農機株式会社

新商品の発表について

下記10品目35型式の新商品を発表いたしますので、ご連絡いたします。

記

<u>国内向け</u>		発売月		
トラクタ	ジアス	NT253-S~603-S	8型式	平成29年6月
	ジアス	NTA403-V~603-V	5型式	平成29年6月
	BIG-T	T7714~T7726	7型式	平成29年6月
	T.Japan	TJV623(ロボットトラクタ仕様)	1型式	— ※
田植機	さなえ	P40R・P40K	2型式	平成29年6月
	さなえ	NP50-8~80-8	4型式	平成29年6月
	さなえ	NP80D-Z(直進アシスト仕様)	1型式	平成29年12月
ハーベスタ		HMG65・85、HMD70	3型式	平成29年7月
野菜移植機	ナウエルエース	PVZ1-45~60	3型式	平成29年7月
<u>海外向け</u>				
トラクタ	北米向け	MF4610M	1型式	平成29年6月

※今後モニター試験等を行い、平成30年度中の商品化を予定しています。

プレスリリース内に表記されている記号について

①オンリーアイマーク … 井関農機(株)が特許出願中および特許として認められた機構を示すマーク



②エコマーク … 独自の環境配慮設計基準を設け、基準をクリアしたと認めた商品に使用するラベル



以上

PRESS RELEASE

ニッポントラクタ「ジラス」NT3/NTA3シリーズに
ご要望の多かった型式バリエーションを追加設定！

キセキトラクタ NT3/NTA3シリーズ バリエーション追加

当社はこのたび、2015年に発売し好評いただいているNT3/NTA3シリーズに新たな型式バリエーションを追加設定。市場の要望にお応えします。

1. 開発のねらい

農作業の多様化が進む中、トラクタに求められる機能も年々増加しています。市場からの様々なご要望にお応えするため、今回、シンプルオートブレーキ機能搭載型式（NT3シリーズ）、偏平ラジアルタイヤ装備型式（NT3シリーズ）、外部油圧標準装備型式（NT3/NTA3シリーズ）を新たに追加設定。豊富なラインアップで、お客様のニーズにあった商品をご提案します。

2. 発売型式

「ジラス」 NT253-S（25馬力）、NT283-S（28馬力）
NT313-S（31馬力）、NT343-S（34馬力）
NT433-S・R・C2・V（43馬力）
NT483-S・R・C2・V（48馬力）
NT543-S・R・V（54馬力）
NT603-S・R・C2・V（60馬力）
NTA403-V（40馬力）、NTA453-V（45馬力）
NTA503-V（50馬力）、NTA543-V（54馬力）
NTA603-V（60馬力）

3. 主な特長

1) シンプルオートブレーキ搭載（S型：NT3シリーズ）

シンプル・低価格コンセプトのNT3シリーズにシンプルオートブレーキを装備。耕うんなどの隣接作業を行う際、片ブレーキ操作が必要ですが、S型ではハンドルを切ると自動で片ブレーキがかかりますので、ハンドル操作に余裕が生まれます。

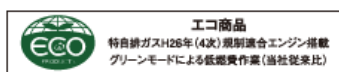
※自動でかかる片ブレーキのブレーキ力は固定式。

2) 偏平ラジアルタイヤ仕様 (R型、C2型：NT3シリーズ)

NTA3シリーズを始め、高馬力クラスのトラクタで好評の偏平ラジアルタイヤ型式をNT3シリーズにラインアップ。接地面積が大きく、ラグが均等に接地するので耐摩耗性に優れ、タイヤ寿命も長く経済的です。また、乗り心地も良く優れた駆動力を発揮します。踏圧も低いため、ほ場にやさしく、軟弱なほ場でも難なく作業することができます。

3) 外部油圧標準装備型式 (V型：NT3シリーズ、NTA3シリーズ)

トラクタにおける作業が多様化する中、トラクタより油圧動力を取り出して使用する作業機が増加しています。これまで、オプションで後付けする必要があった外部油圧装置が標準装備の型式を新たに設定。様々な作業機に対応します。



(NTA3シリーズ)

当社では、独自の環境配慮基準をクリアした商品にのみ環境ラベルを使用する「エコ商品認定制度」を運用しております。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成29年6月

6. 販売目標台数

年間1,550台

7. 希望小売価格 (消費税込)

NT253-S	2,675,160円～4,133,160円
NT283-S	3,132,000円～4,039,200円
NT313-S	3,350,160円～4,916,160円
NT343-S	3,582,360円～5,299,560円
NT433-S・R・C2・V	4,555,440円～6,175,440円
NT483-S・R・C2・V	4,826,520円～6,446,520円
NT543-S・R・V	5,076,000円～6,696,000円
NT603-S・R・C2・V	5,335,200円～6,523,200円
NTA403-V	5,801,760円～6,525,360円
NTA453-V	6,079,320円～6,802,920円
NTA503-V	6,346,080円～7,048,080円
NTA543-V	6,518,880円～7,220,880円
NTA603-V	6,848,280円～7,550,280円



NT603FFSUGCYR



NT343FFSU

PRESS RELEASE

特殊自動車排出ガス平成26・27年（4次）規制適合！
高機能で大規模農家の期待に応えるトラクタ
「BIG-T」T7700シリーズ登場。

キセキトラクタ T7700シリーズ

当社はこのたび、北海道地区を中心とした地域の大規模農家に好評いただいている「BIG-T」T7600シリーズを、特殊自動車排出ガス平成26・27年（4次）規制に適合したエンジンを搭載し、さらに装備を充実させた「BIG-T」T7700シリーズとしてモデルチェンジし、新発売します。

1. 商品化のねらい

農地の集約が進む中、農家の大規模化が進行しており、そのような市場においては高能率で操作性が良く、長時間作業での疲労軽減が期待できるトラクタが求められています。今回、このような要望に応えるため、作業を効率よく行える機能を搭載し、快適な操作性を実現したT7700シリーズを、大型トラクタ市場に投入します。

2. 発売型式

「BIG-T」	T7714	(EPM最大出力165.9馬力)
	T7715	(EPM最大出力179.5馬力)
	T7716	(EPM最大出力189.0馬力)
	T7718	(EPM最大出力201.2馬力)
	T7719	(EPM最大出力217.5馬力)
	T7722	(EPM最大出力246.1馬力)
	T7726	(EPM最大出力280.1馬力)

※EPM：エンジン・パワー・マネージメント

3. 主な特長

1) エンジン

①SCRシステム搭載特殊自動車排出ガス平成26・27年（4次）規制適合エンジン
前モデルと同様、排気ガスの中の有害な窒素酸化物を尿素水と化学反応させて無害な窒素と水に還元するSCRシステムをベースとしたエンジンを採用しました。T7714からT7719までは6気筒6.6L、T7722とT7726は7.4Lと大排気量で粘り強い作業が行えます。特殊自動車排出ガス平成26・27年（4次）規制に適合したクリーンな排気ガスと、高出力・低燃費のハイパフォーマンスを実現しました。

②エンジン・パワー・マネージメントシステム

エンジンに関わるけん引負荷・PTO負荷・油圧システムによる負荷を検知し、全ての回転域において必要な時に最大で25馬力のプラス出力を発揮しますので急な負荷変動にも対応します。

2) 新型キャビン

①キャブサスペンション

T7700シリーズは全型式にキャブサスペンションを標準装備しました。型式により「メカ式キャブサスペンション」（F型・S型）と「アクティブ式キャブサスペンション」（X型）を採用しています。「アクティブ式キャブサスペンション」はシャーシに装着された2つの加速度センサとキャビン内に装着されたジャイロセンサからの情報により衝撃の緩衝やトラクタの挙動に合わせた左右独立のサスペンション制御を自動で行います。また、3段階の硬さの選択も行えます。「メカ式キャブサスペンション」はコストパフォーマンスに優れ、従来機でも好評のサスペンションです。

②新型メーターパネル

大型化・カラー化された液晶画面になり、より直感的な操作が可能です。

③ライトディレー機能

キーオフ後に数十秒間ヘッドライトや作業灯を点灯させることができます。ほ場や納屋の暗闇の中でも安全にトラクタから離れることができ、その後自動消灯します。

3) 充実の装備

①新型フロントアクスルサスペンション（X型及びTT7719F型～T7726F型及びオプション装備車）

路面からの衝撃を吸収し、快適性が向上するだけでなく、高速走行時は直進性・操舵性が向上し、高い安全性を誇ります。また、ほ場での作業時はけん引力の向上も期待できます。従来機よりサスペンションストロークを増加させており、さらに耐衝撃性、路面追従性が向上しています。

②進化した油圧システム

作業機の高性能化、多様化に伴う油圧システムの高流量化へのニーズに応え、V型には最大190L/分のハイフローポンプがオプションで選択可能となりました。

③フロント3Pコントロール（X型・F型）

フロントリンケージによる複合作業の増加に応え、X型・F型はフロント専用バルブにより作業性を向上させました。これによりT7719X型～T7726X型は最大で8系統の油圧バルブの同時作動が可能となり、フロント・リヤのコンビネーション作業での高能率化が可能です。

4. 主要諸元

別紙をご参照願います。

5. 発売時期

平成29年 6月

6. 販売目標台数

年間100台

7. 希望小売価格（消費税込）

T7714D4S60P4	15,772,320円
T7715VX78P4	20,569,680円
T7716VX78P4	21,224,160円
T7718VX78P4	21,878,640円
T7719VX99SP4	24,180,120円
T7722VX99SP4	26,026,920円
T7726VX99SP4	29,493,720円



T7716VX78P1GRX

PRESS RELEASE

有人監視下での無人による自動運転作業
ロボットトラクタ 発売予定！！

G N S S を活用したロボットトラクタ

当社は、G N S S（グローバル・ナビゲーション・サテライト・システム）を活用した、お客様の「生産性の向上・効率化・大規模化」を目的とした、有人監視下での無人による自動運転作業を可能にしたロボットトラクタの実用化を目指します。

1. 開発のねらい

日本農業は大規模化の進展に伴い、担い手農家への農地集積・規模拡大が一層加速しています。一方、農業従事者は年々減少し、熟練した技術をもった人員の確保が困難になってきています。このような中、様々な精密操作を必要とするトラクタ作業において、経営規模拡大に伴うオペレータの疲労軽減と不慣れなオペレータの習熟にかかる時間コストの効率化は経営における課題となっております。この様な課題に対応する為、有人監視下での無人による自動運転作業を可能としたロボットトラクタの実用化を目指します。

2. 発表型式

「T. J a p a n」 T J V 6 2 3（ロボットトラクタ仕様） ※参考出品

3. 主な仕様

G N S S アンテナでトラクタの現在位置を検出し、コントローラ内のジャイロセンサで本機の傾きによる測位誤差に対し補正を行い、高精度に有人監視下で自動運転作業を実現します。また、「農業機械の自動走行に関する安全性確保ガイドライン（農林水産省策定）」に沿った安全装置を装備しています。

4. 今後の展開

今後、G N S S を活用したロボットトラクタ（60馬力クラス）のモニター試験等を行い2018年度中の商品化を予定しております。

（尚、今回の実演に用いたトラクタとは、仕様・デザイン等は一部異なります。）



ロボットトラクタ T J V 6 2 3 (参考出品)

※今回の実演に用いたトラクタとは、仕様・デザイン等は一部異なります。

<ご参考>これまでの主なスマート農機の投入状況

機種	型式	発売時期	概要
植物診断装置	P D C 6	平成 2 7 年 1 月	植物生育診断装置は、愛媛大学植物工場研究センターと井関農機の共同研究・開発により誕生した業界初の製品です。 人の目には見えない光合成機能を診断し、その要因を分析することで、栽培環境や生育の変化に素早く対応できるようになります。
収量コンバイン	H J 7 1 2 3 ・ 6 1 2 3 (S仕様)	平成 2 7 年 7 月	収穫作業と同時に、籾の収量・水分計測が可能です。計測データをもとに、乾燥作業などの後工程作業や、翌年の施肥設計などの計画を効率的にたてられます。
	H J 6 0 9 8 ・ 5 0 9 8 ・ 4 0 7 5 (S仕様)	平成 2 7 年 1 0 月	
土壌センサ搭載型 可変施肥田植機	N P 8 0 D (F V仕様)	平成 2 7 年 1 2 月	田植機に搭載した土壌診断センサが、作土深と土壌肥沃度を田植え時にリアルタイムで検知し、施肥量を自動制御することで、1枚の圃場の稲の生育を平準化します。枕地などでの倒伏の解消をサポートします。
直進アシストシステム搭載田植機	N P 8 0 D (Z仕様)	平成 2 9 年 1 2 月 (予定)	直進操作をアシストすることで、オペレータの疲労や運転技術の習熟にかかる時間コストを軽減する。

PRESS RELEASE

「安全安心・省力作業・簡単操作」を追求
さなえP40シリーズを新発売

キセキ乗用田植機 さなえP40シリーズ

当社はこのたび、「安全安心・省力作業・簡単操作」を追求した乗用田植機「さなえ」P40シリーズを新発売いたします。

1. 開発のねらい

4条田植機の購買層である個人農家は高齢化が進んでおり、より扱いやすく、安心して作業ができる田植機が求められています。また、旋回時にできる枕地の凸凹ならしや、肥料散布などの一層の軽労化も求められています。これらのニーズに応えるため今回「安全安心・省力作業・簡単操作」を追求した乗用田植機「さなえ」P40シリーズを発売いたします。また、本製品はヤンマー株式会社との開発・生産分野における協業拡大の下、共同開発された製品です。

2. 発売型式

「さなえ」 P40K（クランク式・4条植え）
P40R（ロータリ式・4条植え）

3. 主な特長

1) ニューデザイン

極限まで縮小された車体ながらも、ワイドなフロントクリアランスやロングホイールベースが安定感と存在感をもたらし、ベーシックな機械でもユーザの所有感を満足させる洗練されたデザインとなっています。

2) 安全安心&親切機能

- ① さなえハンドル&SSレバー (Sanae Safety Lever) &エンジン停止スイッチ
機体から降りてのほ場の出入りや、あぜ越えが安心して行えます。また、とっさの時にエンジンを簡単に停止できるスイッチを装備しています。
- ② 補助グリップ&ワイド補助ステップ&フロントクリアランス
大型の補助グリップとワイドステップで誰でも簡単に安心して乗り降りできます。また、フロント部のステップをワイド化し、前方からの苗や肥料の受け渡し安心して行えます。

③ バックリフト

後進時に植付け部が自動で上昇するので、うっかり破損を防止します。

④ 点灯式センターマスコット

苗の減少が前方を見ているも運転席から一目で判るので、うっかり欠株を防止します。

3) 省力・低コスト作業

① 37株疎植栽培

育苗箱枚数が約半分で済むので、育苗関連資材や作業労力の負担が軽減されます。
また、苗自身ももつ力強さを引き出し倒伏や病気にも強くなることが期待されます。

② さなえロータ（L型）

旋回時に車輪が土を掘ることによってできる枕地の凸凹を平らにならすので、補助者の負担を軽減します。

③ Newミッド温風施肥機（F型）

植付けと同時に肥料が播ける「Newミッド施肥機」を搭載し省力化を実現しました。
大容量（約40kg）肥料ホoppaが運転席の後ろにあるので肥料補給の容易化と最適なランスを実現します。また、温風搬送方式で湿気による詰まりも軽減します。

4) 簡単操作

① フロント集中操作&オートアクセル

主変速や植付け等の操作レバーをハンドル周りに配置し簡単に操作できます。また、主変速（HST機構採用）は増減速と同時にアクセル回転も上がるので、作業中のアクセル操作の煩わしさがありません。

② パワーステアリング

軽い力でハンドル操作ができるので、旋回が楽に行えます。

③ 後輪独立スイング（C型を除く）

ほ場の凸凹による衝撃を吸収し、快適な乗り心地と安定した植付けを実現します。

5) 充実の型式

① 軽トラ積載可能型式（C型）

軽トラに積載可能ですので、中山間地や都市近郊の狭い道路でも安心して運搬できます。

② ロータリ植付け方式（R型）

コンパクトな車体に、高能率な作業を実現するロータリ植付け方式を採用、大容量苗タンクやロング苗送りベルトとの組み合わせで1つ上の作業を実現します。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成29年 6月

6. 販売目標台数

年間1,500台

7. 希望小売価格（消費税込）

P40K（クランク式） 718,200円～1,069,200円

P40R（ロータリ式） 1,021,680円～1,312,200円



P40RHLF

PRESS RELEASE

省力・低コスト栽培技術「密播疎植栽培」がもっと身近に！
NPシリーズに密播疎植対応ギア仕様を型式追加！

キセキ乗用田植機 NPシリーズ

当社はこのたび、乗用田植機「さなえ」NPシリーズに省力・低コスト栽培技術で注目を浴びている「密播疎植栽培」に対応した密播疎植対応ギア仕様を型式追加し、夢ある農業を応援します。

1. 開発のねらい

営農コストの削減がますます叫ばれる昨今、農家の皆様からは、より省力・低コストで栽培できる移植体系技術が求められております。そのような中、育苗コストを削減し、省力化も期待できる「密播疎植栽培」が注目を浴び、その移植体系に適合する田植機が求められております。今回、このような要望に応えるべく、田植機「さなえ」NPシリーズに「密播疎植栽培」に対応した密播疎植対応ギア仕様をラインアップし、省力・低コスト栽培を推進します。

2. 発売型式

「さなえ」 NP 50-8（5条植）、NP 60-8（6条植）
NP 70-8（7条植）、NP 80-8（8条植）

3. 主な特長

省力・低コスト栽培技術「密播疎植栽培」対応用横送りギヤを搭載

①密播疎植栽培とは

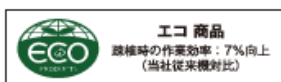
密播疎植栽培は、株間を広げて移植する疎植栽培に「密播（厚播きの苗を少量で掻き取る技術）」を組み合わせることで、従来の疎植栽培に比べ苗箱をさらに削減する栽培方法です。密播疎植栽培の導入により、育苗コスト削減やハウス規模を変えずに田植え可能な面積を拡大することができます。また、1反あたりに必要な苗箱数が少なく済みますので省力化も期待できます。

②密播疎植対応ギア仕様をラインアップ

密播疎植栽培に対応した横送り28回ギヤ搭載型式を追加。

横送り28回ギヤを採用することで、密播疎植栽培への適応性が向上しました。

※高精度な植付けを行う場合は、オプション部品の購入が必要になります。



当社では、独自の環境配慮基準をクリアした商品にのみ環境ラベルを使用する「エコ商品認定制度」を運用しております。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成29年 6月

6. 販売目標台数

年間2,500台

7. 希望小売価格（消費税込）

NP50-8 1,962,360円～2,843,640円

NP60-8 2,169,720円～3,186,000円

NP70-8 2,581,200円～3,396,600円

NP80-8 3,189,240円～5,862,240円



NP50VLF8



NP60GLF8



NP70GLF8



NP80DLF8

PRESS RELEASE

みんなが簡単・真っ直ぐ！

「さなえ」NP80が直進アシストシステムオペレスタ搭載で新登場。

キセキ直進アシストシステム「Operesta (オペレスタ)」搭載

田植機 NP80D-Z

当社は、業界に先駆けて可変施肥田植機を投入し、先端技術を活用したスマート田植機の普及に取り組んできました。このたび、スマート田植機第2弾として「さなえ」NP80に直進アシストシステム「Operesta (オペレスタ)」を搭載し、ニッポンの田植えを新技術で応援します。

1. 開発のねらい

精密な操作を必要とする田植機での作業では、長時間の運転に起因するオペレータの疲労軽減が課題となっていました。また、新規就農者を従業員として雇用する農業経営体が増加する一方で、機械の操作に不慣れな従業員に対しての運転技術の習熟にかかる時間コストが、経営における大きな負担にもなっています。このような課題に対応するため、このたびGNSS（グローバル・ナビゲーション・サテライト・システム）とステアリングモータによって直進操作をアシストすることで、オペレータの疲労や運転技術の習熟にかかる時間コストを低減する直進アシストシステム「Operesta (オペレスタ)」搭載「さなえ」NP80D-Zを投入します。

(ネーミングの由来)

「オペレータ」の「アシスタント」としてご愛用いただきたいという願いを込め、「Operesta (オペレスタ)」と名づけました。

2. 発売型式

「さなえ」 NP80D-Z (8条植 直進アシストシステム オペレスタ搭載)

3. 主な特長

1) 軽労化を実現する直進アシスト機能

G N S S とステアリングモータで構成される「直進アシスト機構」により、直進作業をアシストします。直進操作に気を遣う必要がないため、ストレスを感じることなく作業を行えます。また、運転技術の習熟度に左右されることがないため、機能の操作に不慣れな方でも簡単に真っすぐな植付けができます。降雨などで水かさが増した場面など、マーカ跡の視認性が悪い条件でも直進性を保つため、便利です。

2) 直進作業をより簡単に

①直進アシストレバー

直進アシストの基準線の登録「A点(開始点)」・「B点(終了点)」、直進アシストの「入」・「切」操作はレバー1本でOK!

ハンドルを握りながら操作できますので、旋回後も慌てることはありません。

②直進アシストモニタ

L E D の点灯・点滅により直進アシスト作業の状態が一目で確認できます。植付け作業時には前方から目線をそらさずに作動確認を行えます。また、条合わせの際、ランプの点滅により左右方向をお知らせし誘導しますので、安心して作業が行えます。

3) 安全・安心機能

①直進アシスト緊急解除機構 (手動操作優先)

水路などの障害物をハンドル操作で回避する際、手動でハンドル操作をした場合は手動操作が優先されます。

②G N S S ロスト時自動停車機構

衛星電波が遮られG N S S が測位できなくなった場合は、機体が自動で減速後停車します。

③あぜ接近時危険回避機構

あぜが近づくと警告音でお知らせします。(あぜに対し約8 m手前でお知らせ)

また、警告音でお知らせ後、4秒で機体が自動で減速し、停車します。

④ほ場逸脱防止機構

万一機体があぜに乗り上げた場合、前後左右8°以上傾くと自動的にエンジンが停止します。

4) 効率作業

エンジン再始動時、すぐに作業再開可能

作業開始時に一度G N S S を測位してしまえば、小休憩や苗補給時に一定時間(約2時間以内)エンジンも停止してもシステム情報を記憶しています。作業再開時はシステム再設定の時間が不要で、すぐに作業を始めることができます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成29年12月

6. 販売目標台数

年間300台

7. 希望小売価格（消費税込）

NP80D-Z 4,085,640円～5,862,240円



NP80DZLF8 (直進アシストシステム オペレスタ搭載)

PRESS RELEASE

こだわりのお米作りに最適な
ハーベスタを新発売！

キセキハーベスタ HMG 85, 65 HMD 70

当社はこのたび、こだわりのお米作りに適した、使いやすいハーベスタを新発売します。

1. 開発のねらい

小規模の稲作農家が地域に合わせたこだわりのお米作りをするために、簡単に、安心して使っていただけるハーベスタを投入します。

2. 発売型式

HMG 65 (6.3馬力：ガソリンエンジン仕様)

HMG 85 (8.0馬力：ガソリンエンジン仕様)

HMD 70 (7.0馬力：ディーゼルエンジン仕様)

3. 主な特長

1) 簡単操作を実現

①排ワラ直角排出装置 (HMG 65-S仕様)

排ワラを本機と直角に放出するため、作業跡にワラ束がきれいに整列します。ワラ集めの効率が大幅に向上します。

②自動微速装置 (HMG 65-S仕様)

稲束を脱こく部に入れると自動的に微速で前進します。稲束がなくなるとその場で停止しますので、一人作業が効率よく行えます。

③スイング籾受台 (HMG 65-S、HMG 85-S、HMD 70-S仕様)

ペダルを踏むと籾袋を載せたまま籾台が上がり、籾袋の取り外し作業が非常に楽に行えます。また、籾受台を数回上下させることで籾の充填もスムーズに行えます。

④刺さり粒回収装置 (HMG 85-S、HMD 70-S仕様)

排ワラ中の刺さり粒を回収し自動還元しますので、再投入の必要がありません。

2) 充実の安心機能

①エンジン始動安全装置

走行クラッチまたは脱こくクラッチが入っている場合、エンジンがかからないセーフティ機能を搭載しているので安心です。

②エンジン緊急停止ボタン（HMG）

緊急時には、ボタン1つでエンジンを停止することができます。

3) 高出力ディーゼルエンジンを搭載（HMD 7 0）

粘り強く高出力な水冷4サイクルディーゼルエンジンを搭載しました。量の多い稲でも楽に脱こくできます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成29年 7月

6. 販売目標台数

年間150台

7. 希望小売価格（消費税込）

HMG 6 5	6 5 8, 8 0 0円～6 9 1, 2 0 0円
HMG 8 5	7 2 3, 6 0 0円～7 7 7, 6 0 0円
HMD 7 0	1, 0 6 3, 8 0 0円



HMG 8 5 S

PRESS RELEASE

急成長する野菜市場の作業能率を大幅アップ！
全自動野菜移植機
「ナウエルエース」PVZ 1シリーズにカスタム仕様3型式追加。

キセキ全自動野菜移植機 PVZ 1

当社はこのたび、さらなる市場の要望に対応する全自動野菜移植機「ナウエルエース」PVZ 1に新たに3型式をラインアップし、発売します。

1. 開発のねらい

近年、1戸あたりの野菜栽培面積の増加に伴い、全国各地より部品の高耐久化や植付け性能の向上が移植機に求められています。今回、高能率で使いやすい全自動野菜移植機「ナウエルエース」PVZ 1シリーズに、アルミ製鎮圧輪や植付け面をきれいに整地するフロント鎮圧輪を備えた「カスタム仕様機」を追加し、様々な地域に対応した仕様を投入します。

2. 発売型式

「ナウエルエース」 PVZ 1-45MDF (マルチ穴あけ、トレッド45、50cm)
PVZ 1-50DR (トレッド50cm)
PVZ 1-60DR (トレッド55、60、65cm)

3. 主な特長

1) 高耐久化

アルミ製鎮圧輪

耐久性の高いアルミ製鎮圧輪を採用しています。回転部にベアリングを使用しており、鎮圧輪の回転がよりスムーズになりました。

2) 植付け性能の向上

①ローラ式センサー (うね植付け面感知部)

植付け面の感知部品を板からローラタイプに変更しました。うね面の土を引きずることなく植付けできるので、植付け姿勢がより安定します。

②フロント鎮圧輪装備

植付け前にうね上面を鎮圧することで、植付け時に苗が転びにくく、より安定した姿勢で植付けすることができます。

③鎮圧輪加重の調節範囲拡大

植付け後の鎮圧強さの強弱範囲を拡大することで、適応性が向上しています。

3) 便利な機能

- ・前輪角度調節機能

前輪の角度を左右別々に調節することができます。ほ場条件・うねの状態に応じて調節ができ、うねの追従性を向上させることができます。

4) 継承される性能、機能

- ・業界最速*の0.54m/sで高速植付け作業を実現し、作付面積の拡大に貢献します。

(※歩行型全自動野菜移植機1条植。平成28年6月現在。当社調べ)

- ・横開きホップを採用しているため、苗適応性が向上しました。また、植付けホップによって開けられた穴は、鎮圧輪でしっかり鎮圧されますので、きれいな植付けが行えます。
- ・ワンタッチトレイ切替を採用しています。機体右側にあるレバーを180度回転させるだけで簡単に128穴トレイと200穴トレイの切替ができます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成29年 7月

6. 販売目標台数

年間130台

7. 希望小売価格 (消費税込)

PVZ1-45MDF 1,675,080円

PVZ1-50DR 1,395,360円

PVZ1-60DR 1,395,360円



PVZ1-60DR

PRESS RELEASE

高い基本性能と信頼性
北米市場向けユーティリティトラクタ
MF4610Mハイクリ仕様を新発売。

イセキ 北米向けユーティリティトラクタ

MF4610Mハイクリ仕様

当社はこのたび、北米市場においてAGCO社向けOEM製品のユーティリティトラクタMF4600Mシリーズに派生型式のハイクリ仕様（ハイクリアランス）を新発売します。

1. 開発のねらい

MF4600Mシリーズは、北米のユーティリティクラス（70～100馬力）トラクタ市場のお客様から、高い基本性能や操作性・信頼性に対して高評価をいただいています。今回、アメリカ西海岸のカリフォルニアを中心とした野菜作地域における、ハイクリ仕様機への需要に対応するため、標準機の高品質な性能を引継いだハイクリ仕様機を北米市場向けに投入します。

2. 発売型式

MF4610M-HC60（99馬力、60インチトレッド仕様）

MF4610M-HC80（99馬力、80インチトレッド仕様）

3. 主な特長

ユーティリティMF4600M標準仕様機で定評のある、品質や性能の高さはそのまま継承し、野菜作への特別な要望に対応しました。

1) 野菜作を考慮した設計

- ・リアポータルアクスルを搭載し野菜の収穫・管理作業に適した地上高を実現しました。
- ・クリープ付車速を設定し、収穫に適した速度での作業が可能となりました。
- ・80インチトレッド仕様モデルと80インチへ変更するスペーサーキットを設定し、様々な作付体系に対応できます。

2) 優れた操作性、快適性

- ①前後輪同径タイヤを装備。また大径タイヤに適した大容量パワステによって快適な操作が可能です。

- ②前後進クラッチ調整ダイヤルによってトレーラーなどのけん引負荷に合わせたスムーズな発進が可能になりました。
- ③ハイクリ仕様に対応した新形状のサブステップと手すりによって、着座位置の高い本機でも乗り降りが楽々行えます。
- ④ステアリングから手を離さずに前後進操作が可能なパワーリバーサー、右側に集中配置した操作スイッチ類、フィンガータッチ操作のスロットルレバーなどによって、オペレータの操作性に配慮したレイアウトとなっています。

3) 環境性能

北米排出ガス規制Tier 4に適合した、環境に優しいエンジンを搭載しました。また、本機に採用したDOC+SCR方式はメンテナンス性にも優れています。

4. 発売時期

平成29年 6月

5. 販売目標台数

年間150台



MF4610M(ハイクリ仕様)